



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2013年4月23日

～釧路市動物園へキリンを贈りたい～

「釧路動物園 キリン寄付事業」 寄付金贈呈式

寄付金合計：257,996円

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:矢吹健次)は、2012年4月より、釧路動物園へのキリン購入を目的に活動している釧路市の「チャイルズエンジェル」へ、釧路市内に設置された「キリン募金自動販売機」の売上の一部を、販売数に応じて寄付する取り組みを進め、2012年4月1日より2013年3月31日までの寄付金額が、257,996円と確定いたしました。

2012年1月、釧路動物園を日本一の楽しい動物園にすることをコンセプトとして釧路市民有志による「チャイルズエンジェル(代表 坂本陽子)」が結成されました。以来、動物園にキリンを寄贈することを目標に「チャイルズエンジェルキリン基金」を設立し、様々な取り組みを進められています。

当社の「キリン募金自動販売機」は、釧路市内で51台設置されており、その売上の一部を、利用するお客様の釧路市動物園を盛り上げたいという気持ちとしてお預かりし、「チャイルズエンジェルキリン基金」へ寄付するものです。

なお、「チャイルズエンジェルキリン基金」への募金総額は5,000万円を超え、釧路市動物園へのペアでのキリン調達に向けて動き出しております。

つきましては、寄付金贈呈式を下記の通り実施しますので、ご多忙の折とは存じますが、取材を賜りたくご案内申し上げます。

「釧路動物園 キリン寄付事業」寄付金贈呈式のお知らせ

日 時:	2013年4月25日(木) 午後1時30分より	
場 所:	北海道コカ・コーラボトリング(株) 釧路事業所 1階会議室	
出席者:	チャイルズエンジェル 代表	坂本 陽子
	当社 取締役 リテール事業部長	橋田 久男
内 容:	(1) 寄附金目録贈呈	
	(2) お礼の言葉	
	チャイルズエンジェル 代表	坂本 陽子
	(3) 贈呈者あいさつ	
	当社 取締役 リテール事業部長	橋田 久男
	(4) 記念撮影	

当社は、「～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

【ご参考】 当社の釧路市での取り組み

「釧路市民とともに進めるまちづくりに関する基本協定」

釧路市との間で、それぞれが持つ資源等の有効活用に努めながら、連携と協力を進めることにより市民協働の推進を図り、市民の誰もが希望や誇り、住む喜びを感じられるまち、多くの人々が訪れる魅力あるまちを共に創ることを目指し、「釧路市民とともに進めるまちづくりに関する基本協定」を締結しました。また、「市民活動センター わっと」と協働し、当社が所有する電光掲示板付自動販売機に様々な地域情報・観光情報を市民や観光客へ提供するとともに、防災情報等のセーフティネットを構築するなど、地域情報ネットワークのツールとして当該自動販売機を活用いたします。

(締結日 2010年6月7日)

(同協定に基づいた取り組み)

- ・ 「氷都釧路」のシンボルスポーツであるスケート競技を通じて、地域の子どもたちの豊かな心や健やかな体を育むとともに、地域全体で子どもたちの成長を応援することを目的に、対象となる「スケート競技応援自動販売機」の売上の一部を釧路市へ寄付しました。

(金額 460,987円 対象期間2012年1月～2012年12月)

- ・ 2012年7月、子ども達があこがれの仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学べる場を提供する「くしろキッズタウン」を初開催。

右図は2012年開催時の様子



「自動販売機への海拔表示への取り組み」

2011年3月11日に発生した東日本大震災以降、釧路市では津波に対する防災意識が高まりました。その後、釧路市と連合町内会と、地域防災についてのタウンミーティングを機に、当社の自動販売機に海拔表示を取り付けることとなりました。国土交通省と同様の海拔表示を掲示し、地域の皆さまに日頃から地域の海拔を意識していただくとともに、津波災害に対する警戒と津波発生時の避難行動等に役立てていただくことが目的です。現在、この海拔表示の取り組みは全道へ水平展開し、道内約4,700台の当社自動販売機での展開を進めています。

